



ドクターヘリ相互応援協定運用訓練

(10月1日から協定の運用開始)

愛媛県と隣接県（広島・高知・徳島）とのドクターヘリ相互応援協定の運用開始に伴う事前訓練が、9月19日（水）に岩城地区で行われました。

この訓練は、関係機関との円滑で効果的な運航体制の構築を目的として実施され、愛媛県ドクターヘリの出動中を想定し、広島県ドクターヘリにより、岩城漁港物揚場から、愛媛県立中央病院まで患者を搬送す

る連携訓練を行いました。上島町での、ドクターヘリを使用した救急活動は、昨年は2件、今年は6件（8月末時点）となっています。この協定により、ドクターヘリを要請しやすい体制が整い、より身近で欠かせないヘリコプターとなりました。

消防署では、より積極的にドクターヘリとの連携を図り、救急搬送体制を強化して参ります。



フライトドクターへ傷病者の引継ぎ



ドクターヘリへの傷病者の収容

平成30年9月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	合計	H30累計
火災	0	0	0	0	0	3
救急	21	7	5	1	34	373

(平成30年9月30日現在)

上島町消防署 ☎77-4118

平成30年度全国統一防火標語

「**忘れてない？** サイフにスマホに **火の確認**」



火災対応訓練



指揮隊活動状況



検討会を行い今後の課題を集約

平成30年度署内警防訓練

9月11日（火）に、3階建て以上の鉄骨住宅火災を想定して、署内警防訓練を実施しました。

今回の訓練では、少人数の消防隊によ

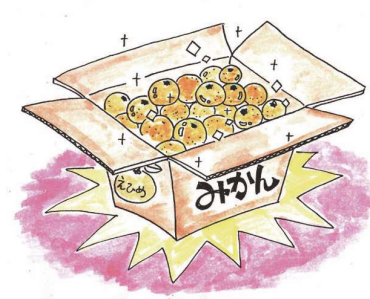
る消火・救助活動を隊長が指揮管理することで、連携のとれた現場活動の実施ができるのか、2回の想定訓練により確認を行いました。訓練後に行われた検討会での、課題を今後の研修や訓練で改善し、組織力の向上を目指します。

秋の全国火災予防運動の実施について



毎年、11月9日から15日までの1週間を「秋季全国火災予防運動週間」と定め、全国で火災への注意が呼び掛けられています。

これからの季節、空気が乾燥して火災の発生しやすい気象状況が続きます。火の取扱いは十分注意して、火災を起こさないようにしましょう。



かんきつの腐敗は、産地のイメージを下げ、価格への影響も心配されます。知人に送ったみかん箱を先方で開けてみると、みかんが腐っていたなどということもよくあります。

しっかり防除して腐敗を出さないようにしましょう。

減らすには

まずは、収穫果実に生傷をつけないことが基本です。

傷の原因は、収穫するときの「はさみの刺し傷」、果実を投げたり乱雑に扱ったりしたときの「打ち身」、風による「すり傷」、浮き皮による「皮の傷み」などです。

表1 使用農薬と時期

農薬の種類等	使用できる収穫前日数
ベンレート水和剤4000倍 ＋ ベフラン液剤2000倍の混用液	前日
ベフトップジンフロアブル1500倍	温州みかん 7日前 中晩柑 前日

次に、農薬散布で防ぎます。収穫の10～20日前をめどに、表1のように防除します。使用できる収穫前日数は、表2のとおりです。

愛媛県試第28号（紅まどんな）や不知火などで紙袋をかける場合は、防除してから紙袋をかけるようにして下さい。

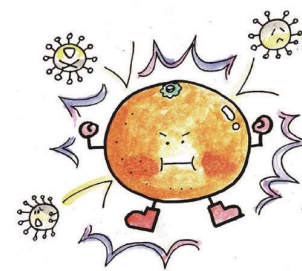


表2 使用農薬と使用回数

農薬の種類	使用回数	
	温州みかん	中晩柑
ベンレート水和剤	4回	2回
ベフラン液剤	3回	2回
ベフトップジンフロアブル	3回	2回

2種の農薬

それぞれの農薬で、抵抗性を持ち、農薬が効きにくい菌があります。また、ベフラン液剤は雨により効果が落ちていきます。それぞれの短所をおぎない効果を安定させるために混用して散布して下さい。

以上のことに注意して、かんきつの腐敗防止に努めて下さい。出荷される方は、産地の評価を下げないよう個々の努力をお願いします。

上島町産業まつり中止のお知らせ

12月2日開催を予定しておりました上島町産業まつりは、平成30年7月豪雨での被害が甚大だったため中止とさせていただきます。豪雨で被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。

農林水産課 ☎75-2500